

四国エリアの2024年3月分電気料金の燃料費調整について

四国エリアの2024年3月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	▲ 5 円 2 1 銭	▲ 3 円 5 0 銭	▲ 8 円 7 1 銭

※2023年11月2日の閣議決定「デフレ完全脱却のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2024年2月分から5月分（1月使用分から4月使用分）においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき3円50銭値引きしています。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 10～12月 の実績	平均原油価格	86,220 円/k1
	平均LNG価格	95,661 円/t
	平均石炭価格	26,598 円/t
	平均燃料価格	46,200 円/k1
基準燃料価格		80,000 円/k1

（参考）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		<換算係数>	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格 A	86,220 円/k1	×	0.0875 (α)
LNG価格 B	95,661 円/t	×	0.0770 (β)
+ 石炭価格 C	26,598 円/t	×	1.1770 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格	46,200	円/k1 (100円単位)	

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		<基準単価>	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	= (80,000 -	平均燃料価格) × $\frac{15.4}{1,000}$ (銭)
	520.52		
	↓ (小数点以下第1位四捨五入)		
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)	5 円 2 1 銭	/kWh	
	<激変緩和措置>		
	↓		
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	▲ 5 円 2 1 銭	-	3 円 5 0 銭
	▲ 8 円 7 1 銭	/kWh	

以上